

宝蘭警察署
事件・事故は110へ
相談は#9110へ

もしものために、
備えよう



防災カード

★★ 避難時のポイント ★★

- ☐ 気象情報や避難指示に関する情報は、こまめにチェック
- ☐ 頭を守って、肌を露出しない。動きやすい服装・靴で移動
- ☐ 家族や友人、近所の人と一緒に、複数で避難
- ☐ エレベーターや廊下、用水路や川などに近づかない
- ☐ なるべく車ではなく、徒歩で避難
- ☐ 寸断、ひび割れ、浸水、渋滞などにより車が通れないことがある。やむを得ず車を利用する際は、早めの避難、道路状況を見て無理に走らせない。
- ☐ 途中で車を置いて避難する場合は、車の始動せず、鍵を車内2重にかけておく
- ☐ 避難中に急激な水位の上昇などの危険を感じたら、近の高い建物へ避難
- ☐ エレベーターやエレベーター情報に注意！！
- ☐ 信頼できる発信元からの情報を入力する。

テレビやラジオ、自治体の公式HPやSNSなど、
信頼できる発信元からの情報を入力する。

家族・友人のこと

【名前】
【電話番号】
【お住まいの地域】

【あなたとの関係】
【お住まいの地域】

【名前】
【電話番号】
【お住まいの地域】

【あなたとの関係】
【お住まいの地域】

【名前】
【電話番号】
【お住まいの地域】

【あなたとの関係】
【お住まいの地域】

【名前】
【電話番号】
【お住まいの地域】

【あなたとの関係】
【お住まいの地域】

家族・友人のこと

【名前】
【電話番号】
【お住まいの地域】

【あなたとの関係】
【お住まいの地域】

【名前】
【電話番号】
【お住まいの地域】

【あなたとの関係】
【お住まいの地域】

【名前】
【電話番号】
【お住まいの地域】

【あなたとの関係】
【お住まいの地域】

【名前】
【電話番号】
【お住まいの地域】

【あなたとの関係】
【お住まいの地域】

わたしのこと①

【名前】
【ふりがな】
【生年月日】 年 月 日(歳) 【血液型】
【電話番号】
【住所】
【メモ】

わたしのこと②

【病気、今かかえているからだの問題】
【アレルギー】
【今飲んでいるくすり】
【かかりつけの病院】
【勤務先(学校)】
【電話番号】
【使っている乗物の特徴(車種、ナンバー、色など)】

みんなのルール

【もしものときの避難場所・集合場所】
家族や友人と別々な場所で災害にあったとき、どこに避難するか、どこで集合するか決めておく

【災害用伝言ダイヤルの登録電話番号】
携帯電話やスマホが使えないときのために、伝言を残す番号を家族や友人と決めておく

災害用伝言ダイヤルの使い方

1 電話をかける
2 録音・再生をえらぶ

171
携帯電話や公衆電話からかけられます。
※ 公衆電話は停電時は、テレホンカードが使えない場合もあるので、小銭を持っておきましょう。

1 録音する
伝言を残す

2 再生する
伝言を聞く

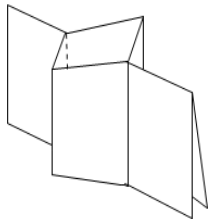
3 登録番号を打ち込む
4 伝言を残す・聞く

※録音は30秒以内
〇〇、無事です

音声ガイダンスに従って、録音または再生する

防災カードの作り方

- B5サイズに切り取る
- ガイド線に従って、山折りと谷折りする
- 中央に切り込みを入れる
- 図のようになるので、「防災カード」が表紙になるように、冊子にする



切り取り
山折り
谷折り

もしものために、家族や友人と話し合っってルールを決めておこう！ 必要な部分を書き込んで、いつも持ち歩くか、非常持出品の中に入れておきましょう。